



平成30年7月31日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
消防課	消防係	岩田	内線2472 直通 058-272-1122 FAX 058-278-2549

熱中症(疑いを含む)による救急搬送人員数等の状況について(速報値)

岐阜県内における本日0:00~16:00までの間の熱中症(疑いを含む)による救急搬送状況の速報は下記のとおりです。

なお、救急搬送の状況は、最新のデータを使用していますが、あくまでも速報値であるため、後日修正することもありますのでご了承ください。

また、これまでの搬送件数については、岐阜県ホームページをご覧ください。

記

1 本日の搬送者数

消防本部名	搬送人員 (人)	年齢区分(人)						傷病程度(人)					
		新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
岐阜市消防本部	7	0	0	0	4	3	7	0	0	3	4	0	7
中津川市消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
瑞浪市消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
各務原市消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
飛騨市消防本部	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1
養老町消防本部	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
揖斐郡消防組合消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1
可茂消防事務組合消防本部	3	0	0	0	1	2	3	0	0	2	1	0	3
大垣消防組合消防本部	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	1
中濃消防組合消防本部	2	0	0	1	0	1	2	0	0	1	1	0	2
計	19	0	0	2	7	10	19	0	0	10	9	0	19

本年度累計数	1454	0	10	320	428	696	1454	2	44	697	706	5	1454
--------	------	---	----	-----	-----	-----	------	---	----	-----	-----	---	------

(調査開始日(4月30日)から本日16:00までの累計数)

2 中等症以上の傷病者の状況

傷病程度	性別	年齢	状態	発生市町村	発生時間、現場の状況等
中等症	男	36	意識状態は呼び掛けに開眼する程度	飛騨市	0:12出勤要請 工場内で作業中に倒れたもの。同僚によると救急隊現場到着前に、意識消失及び痙攣していたとのこと。市外在住者。
中等症	女	77	意識状態は、会話可能だが記憶が少しあいまいである。倦怠感を訴え、多量の発汗があり、体温は37.7度	大垣市	11時07分 救急要請 墓参りのため自宅から手押し車を押して歩行中、強い倦怠感で倒れ込んだ。(どの程度の時間歩いていたかは不明) 通行人が発見した。
中等症	男	63	四肢の痺れ 回転性のめまい	瑞浪市	11:55出場要請。 エアコンが設置してない室内で仰臥位呼吸早く、四肢の痺れとめまいを訴える。
中等症	男	41	気分不快 発汗 顔面紅潮 全身の攣り	多治見市	11:50覚知 ビニールハウスの張替え作業中、気分不快となり、様子を見ていたが症状の改善がないため、仕事の関係者が救急要請した。
中等症	男	71	めまい、手足のしびれ	可児市	6:42 出勤してきた同僚が、会社前で倒れている男性を発見し救急要請したものの、意識レベル1-1。
中等症	男	15	発熱、頭痛、全身倦怠感	養老町	9:39出勤要請 昨日、学校から帰宅後、発熱および頭痛が発症。自宅療養していたが改善しないため、家族より救急要請。
中等症	男	43	脱力感	岐阜市	9時半ごろから屋外で草刈りをしていたが、全身に力が入らなくなった。ふらふらと倒れそう、同僚に支えられた状態。
中等症	女	82	脱力感	北方町	8:30頃から外出、11:15分ごろ道路で倒れているところを、近所の会社員が発見し救急要請。

中等症	男	80	嘔気 めまい	岐阜市	13時20分ごろからの嘔気及びめまい。 かけつけた家族からの通報。 服装：半袖・長ズボン
中等症	男	85	発熱、失禁、意識障害 開眼はしているが、会話不可	関市	自宅近くの神社に座っているところを、訪問したヘルパーが発見し、自宅へ連れて行き仰臥位にする。会話不可、発汗なし、発熱、意識障害、失禁あり。

### 3 関連報告事項

### 4 これまでの搬送件数

岐阜県ホームページ「県内における熱中症の救急搬送者数の状況」をご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kurashi/shobo/shobo-kyukyu/11193/necchusho.html>

※岐阜県HP上で、「熱中症」と検索してもご覧いただけます。



#### ★熱中症にかからないための注意点

- ・熱中症を予防するには、暑さを避け、こまめに水分を補給し、急に暑くなる日には注意することなどがが必要です。
- ・特に、高齢者は温度に対する皮膚の感情性が低下し、暑さを自覚できにくくなるため、屋内においても熱中症になることがありますので注意が必要です。

#### （年齢区分について）

新生児	生後28日未満
乳幼児	生後28日以上満7歳未満
少年	満7歳以上満18歳未満
成人	満18歳以上満65歳未満
高齢者	満65歳以上

#### （傷病程度について）

死亡	初診時において死亡が確認されたもの
重症	3週間以上の入院加療を必要とするもの以上
中等症	重症または軽症以外のもの
軽症	入院加療を必要としないもの
その他	医師の診断がないもの及び傷病の程度が判明しないものなど

#### （留意事項）

- ・搬送状況は、各消防本部が熱中症（疑いを含む）と判断したものを県が取りまとめたものです。
- ・県及び消防本部では、医療機関へ搬送した後の傷病者の状態等の個人情報は、本集計の対象外であるため収集していません。